



お花作りは手慣れたもの



お花入れゲーム



ギターの弾き語り
♪川の流れるように♪



色々な花嫁の顔パネル

雨に映える紫陽花が美しい季節となりました。梅雨の晴れ間の6月7日、リハビリステーションピースでも、6月のイベント「紫陽花まつり」を行いました。

まず最初は創作から。全員でお花紙を開き、出来上がったお花を紫陽花に見立てました。次の「花入れゲーム」では、可愛いカッパを着た職員が傘を逆さに持ってフロアを回り、作った紫陽花を投げ入れてもらうゲームをしました。次は、パネルを持った職員の出場！6月のジュニアブレイドにちなんで和装、洋装の花嫁花婿の様々な顔パネルを持った職員が登場し、「好きな異性のタイプは？」等の質問に面白おかしく答えたり、「ジェスチャーゲーム」を行いました。その後、「けん玉」「早口言葉」「ギター」など職員がそれぞれの特技を披露し、拍手喝采でした。最後は王子様に扮した管理者がブーケを持ち、集まった女性職員が紐を引く「ブーケプルズ」を行いました。

今月のイベントも盛り沢山の内容で、ご利用の方々からは「お腹を抱えて笑った」「感動した」と、嬉しいお声をたくさん頂くことができました。来月もどうぞお楽しみに！

(池口)

(※イベントは感染対策の下実施しています)

幸せを呼ぶ紫陽花まつり

モンテッソーリケア 特集



嬉しい変化の一年



毎月のカレンダー作りが楽しみに



壁面制作もご利用の方で創られます

「モンテッソーリケア」を取り入れて、一年が経過しました。ご利用の方は、ご利用中、いつでも好きな時に好きな事ができる環境に、徐々に慣れた様子で、ご自分で活動を選び、その活動に意欲的に取り組まれるようになってきました。これを日々繰り返して行く中で、出来る事が増えたと、自信をつけられた方もおられます。そして、ご利用の方の身体機能の維持や活動への意欲の高まりなど、変化を目的に当り合わせた職員もまた、お一人おひとりと向き合う事に大きなやりがいを感じるようになり、「モンテッソーリケア」を通して、とても良い変化が見られた一年でした。

ご利用の方が「これやりたい。でも難しい...」という壁にぶつかった時は、「やりたい」気持ち尊重し、どのようにしたらご自分で出来るのか、職員は考えを巡らせ、様々な工夫を取り入れ、手順や見本を作成したり、時にはそばで見守ったり。ご利用の方の活動をサポートし、出来た時にはご利用の方と一緒に喜びあう。そんな様子からは、ケアをする側の職員である私たちが、人として、専門職として大きな成長をさせていただいているようにも感じています。

「モンテッソーリケア」については、まだまだ学びの途中ではありますが、ご利用の方にとって、リハビリステーションピースが「自分らしく」過ごせる、そんな場所となるよう、引き続き安心して過ごせる空間づくりと、様々な活動を取り入れていきたいと思っております。

(山室)

もっと知りたい!

21

リハビリステーションピース



『ハートフルマッサージ』

ゆったりとした雰囲気の中でストレッチやセルフマッサージを行う癒しの時間です。6、7月は「梅雨のたるさを解消するツボ」特集です。後半のハンドマッサージではクリームで手の滑りをよくしてから始め、最後にホットタオルで油分を拭き取ります。タオルの温かさにほっと一息、お顔がほころびます。

今月の壁面製作



今月の壁面製作は「雨とあじさい」です。じゃばら折りして広げたお花紙に飾り付けし、紫陽花を表現しました。紙皿をくり抜いた傘は、カラーセロファンを貼ってステンドグラス風に仕上げています。梅雨のじめじめが吹き飛ばような爽やかな可愛らしい作品が完成しました。

お知らせ 8月のイベント

『夏祭り』



8月9日(水)に『夏祭り』

のイベントを開催します。夏の風物詩「ラムネ」を飲んだり、盆踊りを踊ってお祭り気分を一緒に味わいましょう。職員は浴衣を着てお祭りを盛り上げます！ご利用日でない方もご参加いただけますので、お声掛けください。

(写真は今年の夏祭りの様子です。)

スタッフからのメッセージ

～ 寄り添うことの大切さ ～

モンテッソーリケアを取り入れてから、ご利用の方が、お好きな活動を選択し、取り組まれる様子を見て、日々やりがいを感じています。

しかし、皆さんがお一人で活動ができるわけではなく、それが難しい方もおられます。若い頃に「裁縫」をされていたご利用の方に、針と糸を手渡した際に「これは何？どうするの？」とのお返答。言葉でお伝えしてもピンとこない様子でしたので、まずは寄り添いながら一緒に取り組んだところ、次第にお一人でもできるようになりました。

私は改めて、ご利用の方のペースに合わせ寄り添うことの大切さに気付きました。今後ご利用の方が好きな事に取り組めるケアを提供していきたいと思っております。

介護福祉士

平田 安佐美



モンテッソーリケアの 取り組み・活動



よろしければ洗濯物を畳んで下さい。



家事・仕事 ～役割を持つこと～

リハビリステーションピースではプログラムで使用したタオルの洗濯物たたみや、植物の水やりなどの、家事や仕事を手伝って下さる方への呼びかけを掲示しています。

ご利用の方にそんなことさせるなんて...と思われるかもしれませんが、「今までしてきた家事や仕事、作業をする機会がなくなった」そう口にされる方は少なくありません。

今まで出来ていたことが、『今も出来る』『誰かの役に立っている』そう感じていただくことで自信のある生活を、その方らしく生き生きとした生活を過ごしていただくために、『役割』を持つことを大切にしています。

社会福祉法人全仁会

複合型介護施設 ピースガーデン倉敷 通所介護

リハビリステーション ピース

倉敷市白楽町 40
(倉敷平成病院 徒歩 3分)

☎086-423-2001



リハビリ
紹介動画

モンテッソーリケア紹介



Instagram

